

幼児と表現(音楽)

科目ナンバリング ESS-117
選択 2単位

田崎 教子

1. 授業の概要(ねらい)

本授業では、領域「表現」のねらいと内容のうち、主に音楽表現に焦点をあて、保育者に必要な音楽的知識を学ぶと共に、それらを実践的な活動に活かせる力を身に付ける。音楽的知識は、基本的な内容を中心に読譜・演奏に関連のある事項を扱う。また、幼児教育現場で活かせるよう、歌う、奏でる、創る等の活動に焦点をあてて行う。

2. 授業の到達目標

- 1) 領域「表現」のねらいと内容について理解する。
- 2) 領域「表現」のうち、音楽表現にかかわる基本的な音楽理論を理解する。
- 3) 基本的な音楽理論を用いて、様々な音楽表現が展開できる力を身に付ける。

3. 成績評価の方法および基準

- ①発表 60%
- ②提出物 30%
- ③確認テスト 20%

4. 教科書・参考文献

教科書

田崎教子編著 『誰でも弾けるこどもの歌50選』 ドレミ楽譜出版社

駒久美子・味府美香編著 『コンパス 音楽表現』 建帛社

参考文献

文部科学省 『幼稚園教育要領』(平成29年3月告示) フレーベル館

厚生労働省 『保育所保育指針』(平成29年3月告示) フレーベル館

内閣府 文部科学省 厚生労働省 『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』(平成29年告示) フレーベル館

5. 準備学修の内容

- ・活動により、自宅での個人練習を必要とするものがあります。十分に練習をして臨んでください。
- ・授業内容により、教材、教具を必要とする場合があります。予め準備をして臨んでください。

6. その他履修上の注意事項

- ・グループワークは積極的に参加し、協調性と責任感をもって臨んでください。

7. 授業内容

【第1回】	授業ガイダンス、シラバス説明 領域「表現」のねらいと内容について	対面授業
【第2回】	「表現」から「音楽科」への連携・接続について 声で奏でる:子どものうた	対面授業
【第3回】	幼児用楽器について① 楽器で奏でる:身近な素材で手作り楽器	オンライン授業
【第4回】	「表現」における音楽表現とは 手で奏でる:手遊び	対面授業
【第5回】	幼児用楽器について② 楽器で奏でる:幼児用楽器の奏法	対面授業
【第6回】	幼児用楽器について③ 楽器で奏でる:合奏を楽しむ	対面授業
【第7回】	音楽表現を伴うグループ発表(1) 声・手・楽器などを用いて	対面授業
【第8回】	音楽と言葉の関わりについて① ボイスリズムに親しむ	対面授業
【第9回】	音楽と言葉の関わりについて② ボイスリズムによるアンサンブルの創作	対面授業
【第10回】	身体表現について① 身体で奏でる:リズムを叩く	対面授業
【第11回】	身体表現について② 身体で奏でる:踊る	対面授業
【第12回】	音楽表現を伴うグループ発表(2) 言葉・声・身体などを用いて	対面授業
【第13回】	総合的な表現活動の展開① 替え歌・編曲・アレンジなど	対面授業
【第14回】	総合的な表現活動の展開② 替え歌・編曲・アレンジなど	対面授業
【第15回】	音楽表現を伴うグループ発表(3) 総合的な表現活動の実践	対面授業